

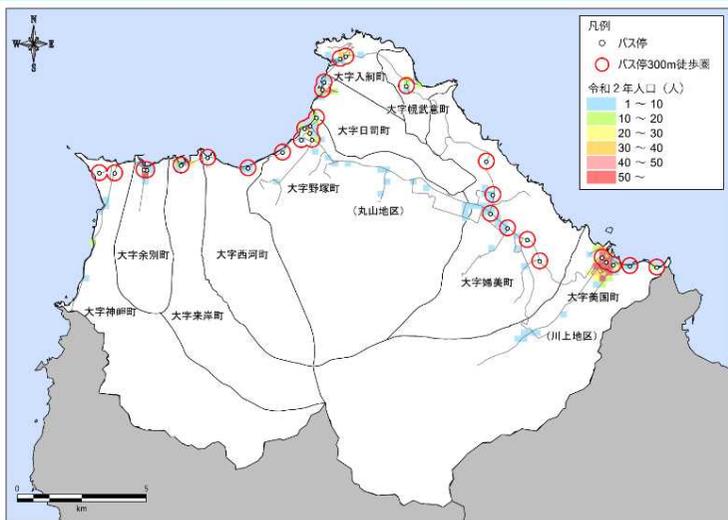
積丹町地域公共交通協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●事業の結果概要

(1) 現況交通実態調査

基礎データ(地勢、気候、道路網、人口、高齢化、交通データ、医療・買い物・公共施設データ等)及び上位・関連計画等の整理

- 令和2年度における人口に対する公共交通のカバー率は62%となっている
- 町が無料で運行している多目的バスは、町や各種団体等の行事等での利用のほか、診療所と温泉への無料送迎バスとして活用されている



図：人口分布及び公共交通のカバー率

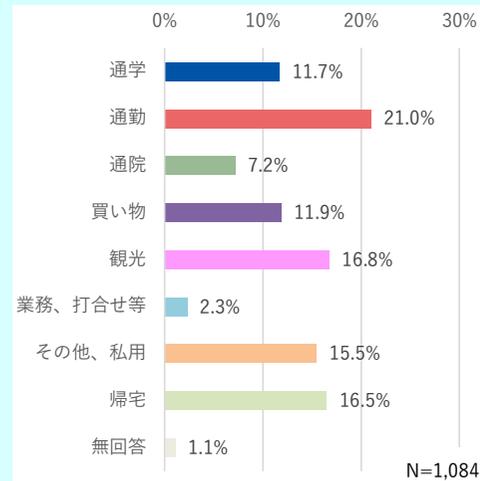


図：多目的バスの利用状況

(2) バス利用実態調査

北海道中央バスが運行し、積丹町を通行する積丹線、高速しゃこたん号を対象として調査を実施

- 路線バスの利用目的は通勤が2割、通学が1割である
- 観光目的も約2割となっており、生活交通と観光交通としてバスが利用されている
- 余別方面の利用者数は少なく、積丹線の平日では最大5名の利用
- 休日の神威岬への接続する路線は10人以上が利用している



図：利用目的

表：積丹町内のバス停の利用者数

路線名	発地	着地	平日合計			休日合計			合計(人)	総計(人)	
			発時刻	乗車人数(人)	小計(人)	発時刻	乗車人数(人)	小計(人)			
積丹線 (20系統)	小樽駅前	美国	7:50	0	23	48	7:50	8	23	71	
			10:00	6			10:00	1			
			14:00	4			-	-			
			15:50	5			15:50	2			
			18:00	1			16:50	1			
	19:00	2	18:00	1							
	20:00	5	20:00	0							
	美国	小樽駅前	6:03	14	25	6:03	2	10			
			6:28	7		6:28	1				
			10:19	3		10:19	6				
14:19			1	14:19		1					
17:29			0	-		-					
積丹線 (21系統)	小樽駅前	神威岬	9:00	1(1)	6(4)	41(19)	9:00	15(12)	21(16)	87(49)	
			12:00	5(3)			12:00	6(4)			
	積丹余別	小樽駅前	15:10	7(2)	12(2)	15:10	3(0)	3(0)			
			16:50	5(0)		-	-				
	神威岬	小樽駅前	6:30	13(5)	13(5)	6:30	4(0)	4(0)			
			12:21	5(3)		12:21	5(2)				
	神威岬	小樽駅前	15:31	5(5)	10(8)	15:31	13(12)	18(14)			
			-	-		-	-				
高速しゃこたん号	札幌駅前	神威岬	9:35	10(8)	12(8)	20(11)	9:35	11(9)	11(9)	49(31)	
			16:05	2			16:05	0			
	美国	札幌駅前	8:47	3	8(3)	8:47	7	18(11)			
			14:02	5(3)		14:02	11(11)				
				平日合計	109(30)	休日合計			98(50)		207(80)

※()は内数として美国より余別方面のバス停の利用者数

積丹町地域公共交通協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●事業の結果概要

(3)住民意見交換会

各地区の住民(8会場)及び観光業関係者を対象として、公共交通に係る意見交換会(参加者69名)を実施した

【主な実施内容】

- ① 普段の外出状況、現状の公共交通の利用状況、要望
- ② 美国—積丹余別間が廃止された場合の代替交通について
- ③ 今後の公共交通に係る取組について

表: 普段の外出状況、現状について得られた主な意見

普段の外出状況について	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物・通院共に余市や小樽など、町外に行く ・自家用車があるため、公共交通は利用しない ・家族に送迎をお願いしているが、気が引ける ・漁師は海の状況によって送迎できたりできなかったりする
路線バスの利用状況、要望	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の始発便は利用しているため、維持してもらいたい ・積丹余別発 12 時台の便は必要ない、もしくは早めてもらいたい ・美国—積丹余別間が廃止されても仕方ないと思う ・17 時美国発便を増便してほしい
診療所・温泉送迎バスの現状利用状況、要望	<ul style="list-style-type: none"> ・診療所への送迎バスは利用している ・送迎バスの車両が大きすぎる ・買い物などの目的でも利用できる様にしてほしい
福祉有償運送の利用状況、要望	<ul style="list-style-type: none"> ・現状便利なので、対象が増えると良い
タクシーの利用状況、要望	<ul style="list-style-type: none"> ・美国からタクシーを利用しなければならない時があるが、高額である ・20:30 までしかやっていないため、延長してほしい ・ドライバーが 1 名のため、廃業が不安
スクールバスの現状利用状況、要望	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスを一般混乗できるようにしてもらいたい ・スクールバスは児童の安全を考慮し、一般混乗させないでほしい ・スクールバスの空白時間を有効活用してほしい

表: 美国—積丹余別間が廃止された場合の代替交通などについて

運行時間について	<ul style="list-style-type: none"> ・今ある運行便は出来る限り維持して欲しい ・土曜診療に行くこともあるので、土曜にも運行してほしい
予約制について	<ul style="list-style-type: none"> ・積丹余別の始発と、小樽の終発に接続する便はそのまま維持してほしい ・予約制は電話でも高齢者には難しい ・予約制だと不便なので、定時に運行してほしい ・予約制で、コストを削減してほしい ・電話予約にするなら、予約専用回線にしてほしい ・予約困難な方は地域で助け合うので、予約制にしても問題ない ・IP で予約できるようにしてほしい ・一度予約制で実証運行をしてほしい ・一度定時定路線で実証運行をしてほしい
運行区間について	<ul style="list-style-type: none"> ・丸山地区も通るように運行してほしい ・今の積丹線と同様に定時定路線にしてほしい ・自宅から目的地まで運行してほしい ・町内を循環してほしい
運行日について	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客が多い夏期は増便等を行ってほしい ・現状の火曜、金曜に慣れているのでそこは維持してほしい ・病院の担当医によって曜日が決まっているので地域別の曜日運行は困る ・一度曜日限定運行で実証運行をしてほしい
乗り継ぎについて	<ul style="list-style-type: none"> ・美国で積丹線にスムーズに乗り継げるようにしてほしい
有償化について	<ul style="list-style-type: none"> ・現状無料の通院・温泉送迎バスが有償になることに抵抗感はない ・町民割引があると良い
利用促進策について	<ul style="list-style-type: none"> ・スタンプカードを発行してほしい ・回数券を発行してほしい ・映像やカラオケなど、利用していて楽しい乗り物がよい ・予約制などの使い方について、分かりやすい情報提供が必要
観光利用について	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期には観光客が多く来るので、車両が定員オーバーにならないようにしてほしい ・観光客に対する乗り放題チケットなど観光の取組をしてほしい ・予約制になっても観光客にわかりやすい交通にしてほしい ・広告収入による運営の改善も必要ではないか

積丹町地域公共交通協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針

基本方針 持続可能な公共交通体系の構築による住民や観光客の移動支援

現状・問題点	
人口	人口減少・少子高齢化
地域性	広域分散型の地域特性に応じた公共交通
通学	学校の分散配置
観光	アフターコロナを見据えた観光振興
路線バス・ハイヤー	
路線バスの一部廃止	
公共交通空白地域における方向性の検討	
ハイヤー事業の確保	
その他輸送支援	
診療所・温泉送迎バスの活用方策の検討	
スクールバスの確保・維持	
財政負担が大きい	
アンケート調査	
免許返納後も移動できる手段の確保	
将来、運転が困難な場合はバス利用	
低い公共交通の利用頻度	
積丹線の一部廃止に伴う問題点	
バス乗降調査	
広域交通としての積丹線の利用	
美国～積丹余別間の少ない需要	
観光需要に応じた移動支援	
意見交換会	
低頻度利用の移動支援	
既存の交通体系のサービスの維持	
利用促進による利用者の確保	

課題の整理

路線バス(積丹線・代替バス)の維持・確保

- ・需要の少ない美国～余別間の代替交通の検討
- ・予約運行による効率的なサービスの提供

既存輸送手段を活用した持続可能な公共交通の検討

- ・スクールバスや福祉有償運送の確保・維持
- ・温泉・通院の送迎バスの維持と機能強化

美国地区における乗継しやすい時間調整

- ・余市、小樽方面への移動は美国～余別間廃止に伴い、美国を拠点とする乗り継ぎが発生
- ・乗り継ぎしやすい時間や運賃体系の構築

既存路線の空白地域における移動手段の検討

- ・神岬地区や丸山地区等における移動支援策の検討
- ・美国～余別間の代替交通の運行に合わせた運行エリアの拡大検討

自由度の高いハイヤーの維持

- ・輸送手段として最も自由度の高いハイヤーの維持方策の検討
- ・限られた資源における改善方策の検討

神威岬・宿泊等の観光需要に応じた輸送手段の検討

- ・観光地・宿泊地・飲食店等をめぐる観光需要の確保
- ・受け入れ環境の整備による経済効果の発現

町民・観光客が理解し、維持し続ける移動手段の確保

- ・公共交通利用への積極性の不足
- ・公共交通利用への誘導策の設定

基本目標と施策イメージ(案)

基本目標 1

町内輸送手段の維持・確保

- ・毎日の少ない需要に応じた小規模輸送による定時運行の確保
- ・公共交通空白時間帯における予約運行などの適用による既存資源を活用した持続可能な交通体系の確保
- ・交通結節点機能の強化⇒乗継時間の明確化による乗継利便性の強化地域間幹線系統の維持

基本目標 2

輸送手段の役割の明確化と経営の改善

- ・福祉有償運送の持続による要介護者のための優しい交通の維持・確保
- ・スクールバスの継続による小・中学生の輸送手段の維持・確保
- ・診療所・温泉送迎バスの有償化と目的地の拡充による持続可能な移動手段の確保
- ・ハイヤーによる公共交通空白地域・空白時間帯の輸送に係る検討

基本目標 3

観光需要に応じた移動サービスの提供

- ・神威岬等の観光地や宿泊・飲食施設などをつなぐ観光交通需要に応じた輸送手段の確保
- ・乗り放題チケット、サポーター制度など観光目線でのマーケティングを検討

基本目標 4

利用促進による持続可能な移動支援

- ・バスマップや乗り方チラシ等の作成
- ・住民意見交換会による意見抽出 など

積丹町地域公共交通協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針

【基本目標と内容(案)】

基本目標1: 町内輸送手段の維持・確保

- ・毎日の少ない需要に応じた小規模輸送による定時運行の確保
- ・公共交通空白時間帯における予約運行などの適用による既存資源を活用した持続可能な交通体系の確保
- ・交通結節点機能の強化⇒乗継時間の明確化による乗継利便性の強化
- ・地域間幹線系統の維持

基本目標2: 輸送手段の役割の明確化と経営の改善

- ・福祉有償運送の持続による介護保険受給者のための優しい交通の維持・確保
- ・スクールバスの継続による小・中学生の輸送手段の維持・確保
- ・診療所・温泉送迎バスの有償化と目的地の拡充による持続可能な移動手段の確保
- ・ハイヤーによる公共交通空白地域・空白時間帯の足の確保の検討

基本目標3: 観光需要に応じた移動サービスの提供

- ・神威岬等の観光地や宿泊・飲食施設などをつなぐ観光交通需要に応じた輸送手段の確保
- ・乗り放題チケット、サポーター制度など観光目線でのマーケティングを検討

基本目標4: 利用促進による持続可能な移動支援

- ・バスマップや時刻表、乗り方などを掲載した広報誌の作成
- ・住民意見交換会による意見抽出 など

●事業実施の適切性

事業実施は、適切に実施したと評価しており、事業者との協議を計画策定時より行ってきたことで、次年度より事業が円滑にできることが予想される。

●地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果

- ・事業は、計画どおり実施されている。
- ・引き続き事業の完了に向けて取り組んでいただきたい。
- ・今後、地域公共交通計画策定の際は、公共交通事業の収支率や公的資金投入額などの事業効率の改善等についても検証していくことをご検討いただきたい。